

問1 (1) 名古屋市、大阪市、

(2) ①カ ②ア ③エ ④オ ⑤キ ⑥ウ ⑦イ ⑧ク ⑨ケ

(3) ア

問2 ・鉄道やバスなどの交通の便が良く、買い物などしやすいから。

・大学が都市部に多く、若い人が都市部に集まりやすいため。 など

問3 [プレゼンテーションでの口頭説明の例]

<p>ポイント① 発表全体について、声の大きさや話す速さ、姿勢（フラフラしないか）、目線など、見ます。</p>
<p>ポイント② Aの問題では聞かれていることは大きく3つあります。そのことが読み取れた上で、そのすべてにわかりやすく答えているでしょうか。 1. 混雑を示す数値と意味 2. 現在行われている取り組み 3. 解決に向けたアイデア</p>

私は、Aの通勤ラッシュの問題について、調べました。

まず、混雑率というものがあります。これは電車の混み具合を示すもので、「座席に座るか、つり革につかまれるか、ドア付近の手すりにつかまれる」状態が100%で定員乗車と呼ばれます。「体がふれあい、相当な圧迫感がある。週刊誌くらいなら何とか読める」状態が200%で、東京都心の電車では東京メトロ東西線で199%、JR総武線で198%など、とても混雑した区間がありました。

通勤、通学するだけで疲れてしまいそうです。

<p>ポイント③ 難しい言葉などを理解してわかりやすく説明できると良いです。</p>

調べてみると、これらの混雑を少なくするための取り組みがいくつもあることがわかりました。

例えば、電車の本数や車両を増やしたり、広い車両にして乗れる人を増やすこと。また、車両ごとの混雑がわかるアプリを配信したり、混雑する時間を避けての乗車をよびかけることで、混雑をやわらげようとする取り組みなどがありました。

最後に、私が考えた通勤ラッシュを減らすアイデアは、「働く場所、つまり会社を都心から離れた場所に移す」ことです。

理由は、2つあります。1つめは、人が都心に集中するのは、会社が多いからです。2つめは混雑した電車に乗っている時、反対方向に向かう電車は空いていることが多いからです。実際、夏休みに平日の朝、都心に向かう電車に乗った時、私の乗った電車はひどく混んでいましたが、すれ違う反対行きの電車はガラガラでした。

ただ、会社を移してください、と言っても簡単にはできないと思うので、政府が法律をつくったり補助金を出すなどするとよいと思います。

<p>ポイント④ なぜ、そのように考えたのか、理由を述べられているか。</p>
--

プレゼンテーション評価の基準

	観点	A	B	C
発表 話し方	声の大きさや、話す速さ、目線(アイコンタクト)、ジェスチャー	十分な声の大きさ、話す速さが適切で、相手に伝わりやすく話している。	アイコンタクトが取れない、声の大きさが不十分など、一部不足している。	全般において、不十分である。
表現、内容	自分の意見と根拠が明確に示されたか。	自分の意見とその根拠が明確に示された。	自分の意見を述べることは出来たが、根拠が十分に示されていない。	意見や根拠があいまいで、言いたい事が何なのか、伝わらない。
理解、読解	課題や口頭質問の意味を理解し、適切な回答をすることが出来たか。	課題、質問を十分に理解し、適切な考え、答えを話すことが出来た。 (意見の中に興味深いアイデア、創造性が見られた。)	課題、質問の意味を一部、理解することが出来ず、求められている回答と異なることがあった。	課題、質問の意味を理解することができず、ほとんどの質問に適切な回答をすることが出来なかった。
その他	表現力や対応力でプラスとなる要因	発表に資料を用いた場合、その資料を効果的に使えたか。		

※知識や調べによって答えを導ける問題の得点を10点満点とし、プレゼンテーションの得点15点との合計25点満点で採点を行う。